



<目指す児童像>

正しく判断し、自ら動き出す子
一生懸命取り組む子
仲間と心合わせて活動する子

みどりおか

水戸市立緑岡小学校
学校だより
令和5年度 第7号
R5.10.18



【特集号】 創立150周年記念集会開催

10月17日(火)、学校運営協議会委員や地域の方等をお迎えし、創立150周年をお祝いする集会が行われました。この集会は、児童が企画・運営したもので、代表委員会の児童を中心に、何回も話し合いや準備を重ねてきました。本校の創立記念日は5月12日ですが、児童主体の集会の準備のため、組織が動けるようになる2学期に開催することにしました。また、取組の一環として6月20日には航空写真の撮影も行い、オープニングでは、その時の迫力ある動画も紹介されました。

代表委員会の委員長の言葉にあったように、緑岡小への感謝を込めた集会が展開されました。最初に、6年生の代表委員による歴史紹介がありました。本校は、明治6年(1873年)5月12日に幼誘小学校として誕生したこと、昭和22年(1947年)に初めて緑岡小学校という名前がついたことなど、クイズも取り入れながら、大変盛り上がりしました。



続いて、「ありがとう緑岡小」の思いを込めて各学年の発表を行いました。1年生からは、合唱「ありがとうの花」で、可愛らしい振り付けと元気な歌声が体育館に響き渡っていました。2年生からは、合唱「世界中のこどもたちが」で、力強く足踏みをしながらの歌声に、会場は大きな手拍子に包まれていました。3年生からは、最初に合奏「ゆかいな木きん」、続いて合唱「友だち」で、指揮者に合わせて、

体でリズムを取りながら楽しそうに歌っていました。4年生からは、最初に緑岡小の素晴らしいところを呼びかけで発表し、その後、合奏「オーラリー」をいくつかのパートに分かれて、レベルの高い演奏を披露しました。5年生からは、リコーダー、鍵盤ハーモニカに加え、ドラム、タンバリン、オルガンを加えた合奏「キリマンジャロ」と、応援団による応援でした。これからの緑岡小の発展を願ったエールは、本当に力強く、下級生に「次は私がやってみたい」と思わせる素晴らしいものでした。最後は6年生で、「み・ど・り・お・か」を頭文字とする最高学年としての思いを力強く発表した後、「ラヴァーズ・コンチェルト」の合奏を行いました。代表者が締めくくりとして伝えた「残りの小学校生活を、一日一日大切に過ごしていきたい」という言葉には重みと覚悟を感じました。



その後、全校児童で校歌を合唱しました。新たな一步を踏み出した緑岡小にふさわしく、体育館いっぱいに響き渡っていました。

校長先生からは、校舎とともに引っ越してきた「つきやま」のお話とともに、「緑小ポン！」でみんなの心が一つになりました。



横断幕と緑小キャラクターの紹介

横断幕の原画デザインは、6年生の金子璃羽さんです。本校の教育目標の「つなぐ、つなげる」を表現したデザインとなっています。今後体育館に掲示されますので、ぜひご覧ください。

緑小キャラクターの原画デザインは、6年生の谷島路佳さんです。緑岡小学校の児童が「夢に向かって羽ばたいていけるように」鳥のデザインにしたとのこと。キャラクター名は、全校での投票の結果「緑鳥(リョクチョウ)」に決定しました。今後はデザイン化し、いろいろな場面で登場する予定です。お楽しみに。

